

学校におけるハラスメントに関するアンケート調査の実施について

杉並区教育委員会では、「区立学校等におけるセクシュアル・ハラスメント等の防止に関する要綱」により、杉並区立学校におけるセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント及び妊娠、出産、育児休業等に関するハラスメント（以下「セクシュアル・ハラスメント等」という。）の防止及び排除の措置並びに問題が生じた場合の対応を規定しています。

現在の学校現場等の状況の把握や教職員のハラスメントに対する意識の向上を図るため、区立学校に在籍する教職員を対象にアンケート調査を実施しましたので、報告します。

1 実施内容

(1) 対象

区立学校の教員、栄養士、事務職員等（会計年度任用職員を含む約3,000人）

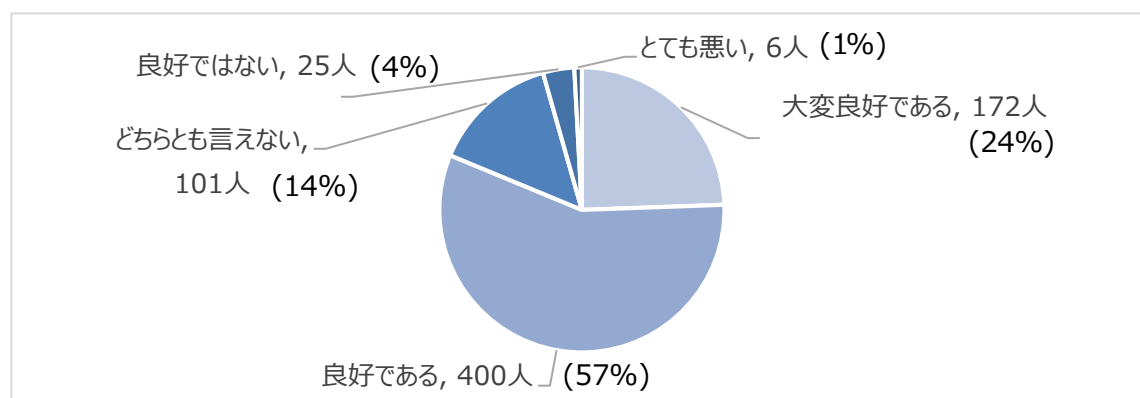
(2) 期間

令和7年7月16日（水）から9月5日（金）

(3) 結果（概要）

①回答件数 704人（回答率 約23.4%）

②現在の職場の人間関係について、どのように感じているか



③ハラスメント行為を受けたり、見聞きしたことがあるか（複数回答可）

受けたことがある	98人
目撃したことがある	109人
相談を受けたことがある	75人
ない	513人

④「受けたことがある」「目撃したことがある」「相談を受けたことがある」ハラスメントの種類
(複数回答可)

セクシュアル・ハラスメント	18人
パワー・ハラスメント	158人
妊娠、出産、育児休業等に関するハラスメント	15人
その他のハラスメント	36人

2 今後のスケジュール (予定)

令和7年度中 区公式ホームページで結果報告